

令和7年度開発教育 <主催>
愛知県青年海外協力隊を支援する会
あいち国際交流はなのき会
<後援>
一般社団法人協力隊を育てる会

協力隊60周年記念事業!!

～・～協力隊は日本の宝・育てて活かす平和の種まき～・～

2025年12月6日(土)

14:00～16:00

<会場>

JICA中部なごや地球ひろば セミナールームA

*オンラインでも参加できます(申し込みは裏面参照)

定員：60名 入場無料

第1部 基調講演 「還暦を迎えた青年海外協力隊」
～帰国隊員の調査から見た隊員の特性～

講師 (一社) 協力隊を育てる会 会長 明石 要一

第2部 パネルディスカッション

「これからの途上国とのお付き合い」

～隊員が途上国で築いた信頼関係をどのように活かすか～



<パネリスト>

- ・ JICA中部 上町所長
- ・ (一社) 協力隊を育てる会 明石会長
- ・ アーナンダ・クマール LNBTI学長

<お申込み・お問い合わせ>

愛知県青年海外協力隊を支援する会 事務局：藤田昌平

fujita0505@etude.ocn.ne.jp TEL 080-5117-0564

基調講演 講師：明石要一氏プロフィール

大分県出身 奈良教育大学卒業、東京教育大学大学院博士課程修了

千葉大学名誉教授、千葉敬愛短期大学名誉教授

文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会前会長

（画一化された教育を超えた青少年文化の研究育成に取り組んでいる。）

2024年、一般社団法人協力隊を育てる会会長就任

～以下、就任時の挨拶より抜粋～

協力隊事業は、日本の若者が開発途上国の人と共に暮らしながら国づくりに携わるとともに、武力に頼らない平和な国として世界中の国々に関わっていかうとする「国家の志を日本の青年に託した」官民一体の事業でもあります。

協力隊経験者はすでに5万人を超え、かつては「人生の回り道」と揶揄されてきた帰国隊員たちが新しい時代を築きつつあります。多くの課題に直面した社会を変えることが人材を育て、当会の使命でもある「多様な文化を尊重し平和で豊かな社会を創る」活動を進めていくにも、引き続き皆様のご支援をいただきますようよろしくお願いします。

あいち国際交流はなのき会

あいち国際はなのき会は、1979年に「愛知県国際交流女性海外派遣団」（主催：愛知県）の団員をもとに組織された団体です。愛知県は国際化と男女共同参画推進のため、女性をアジア、アメリカ、ヨーロッパ各国へ派遣しました。帰国後の自主活動として当会を結成し、国際協力や支援など国際理解と男女共同参画に関わる様々な事業を行い、個々には地域の活動に関わり、参加・協力しています。2004年からは独自に活動を進め、スタディーツアーとして各国を訪問する中で繋がるご縁・学びを大切にして、社会貢献していくことを目的に活動を行っています。

愛知県青年海外協力隊を支援する会

国際社会の平和と発展に貢献し、これを通じて我が国の平和と繁栄の確保に質することを目的として、政府開発援助（ODA）による開発途上国の支援活動が取り組まれ、その一躍を担う青年海外協力隊事業が1965年に発足しました。これに呼応し、民間の立場から協力隊活動への理解を広め、全国規模で応援することを目的とした「協力隊を育てる会」が1976年に発足。翌1977年には、全国に先駆けて愛知県に支援組織が設立されました。協力隊員たちの努力に報いるべく、彼らを応援し、協力隊で培った経験を

国のために社会還元ができるような社会環境の醸成を目指し、ボランティアによる活動を行っています。

オンライン参加申し込み方法

下記QRコードより
申し込みをお願いします。

